

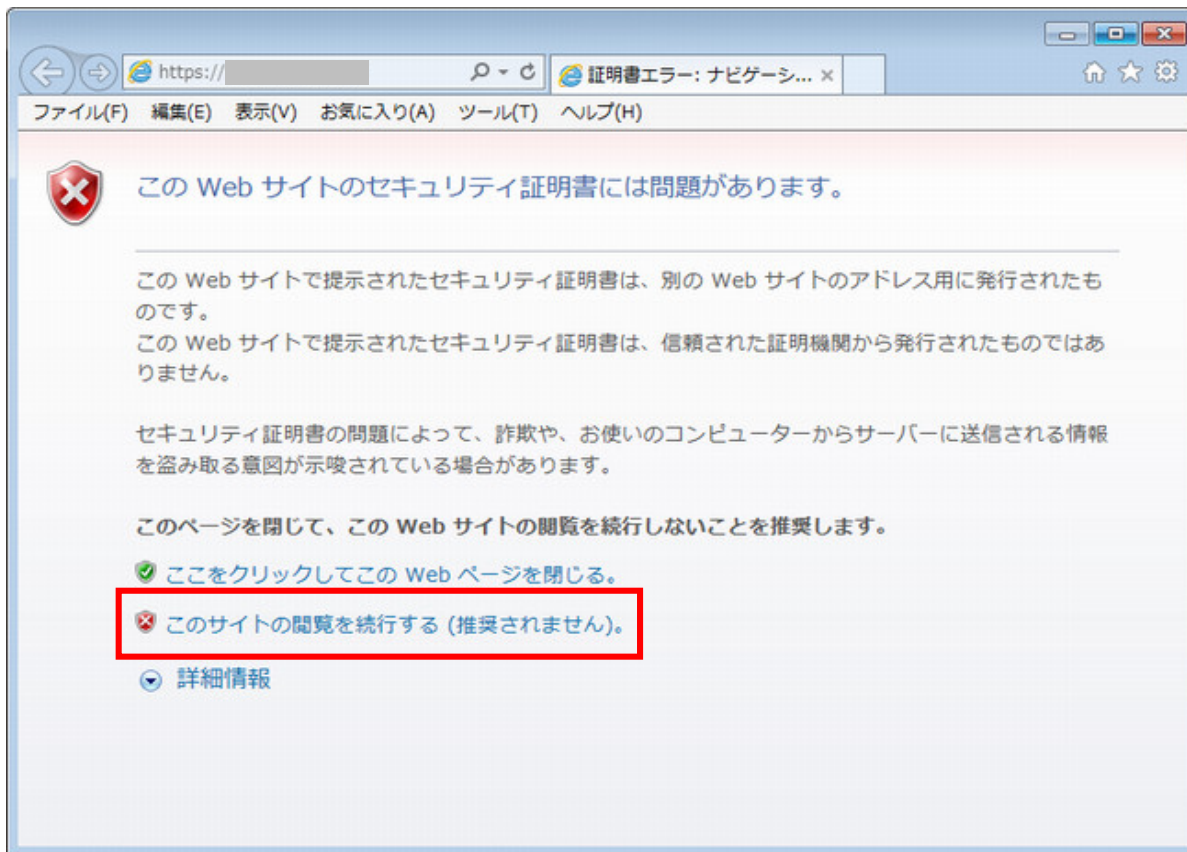
コマンドセンターRX でセキュリティ警告画面が出ないようにする手順

弊社機器のホスト名を確認しておきます。

IEを起動し https://ホスト名/ でコマンドセンターを開きます。

『このWebサイトのセキュリティ証明書には問題があります。』の画面が現れたら

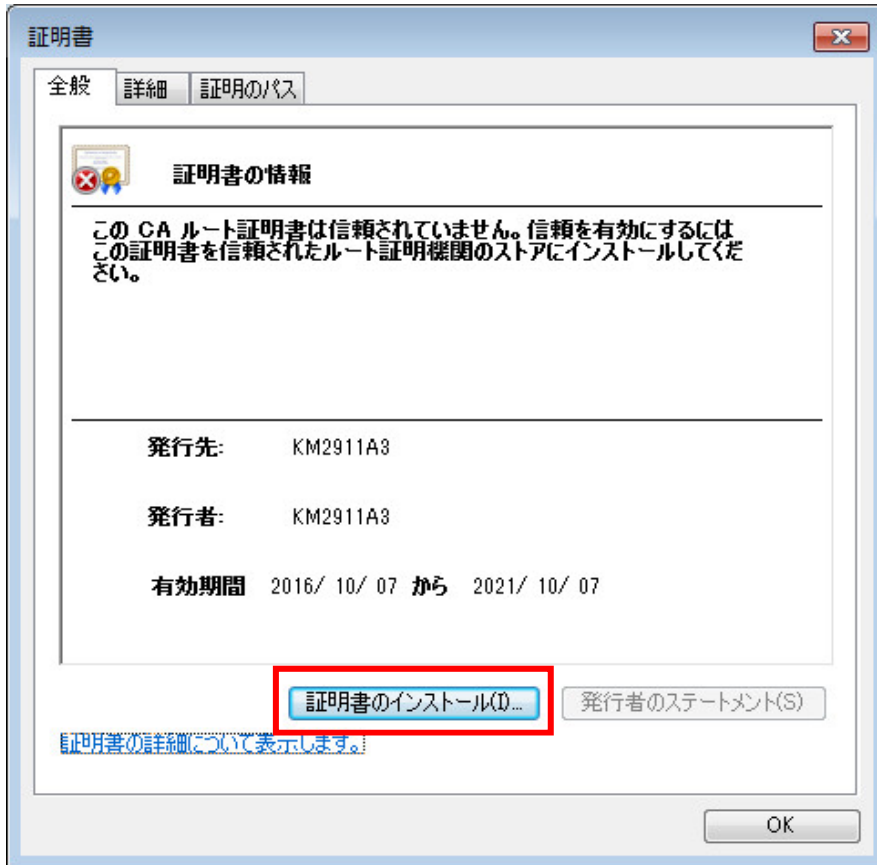
『このサイトの閲覧を続行する（推奨されません）。』をクリックしてください。



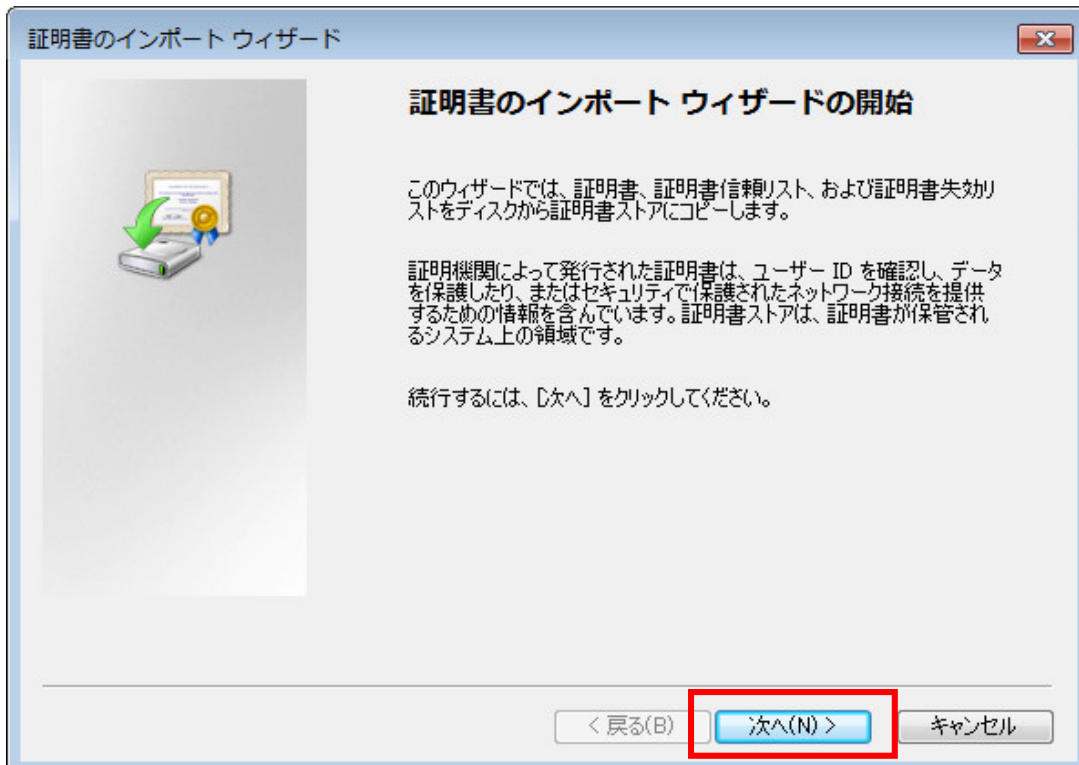
コマンドセンターを開いてアドレスバー右の『証明書のエラー』をクリックし『証明書の表示』をクリックする。
(このとき、コマンドセンターがどのページを開いていても構いません)



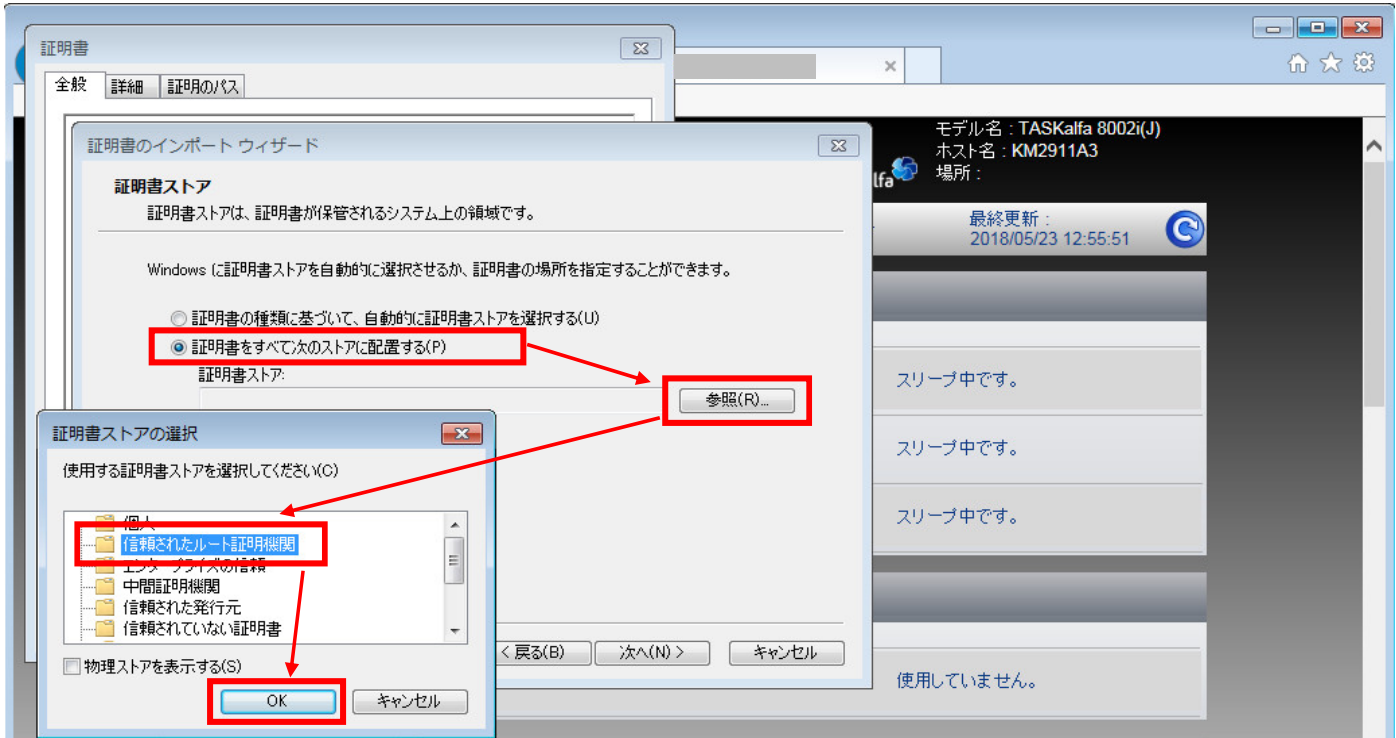
『証明書のインストール』をクリックする。



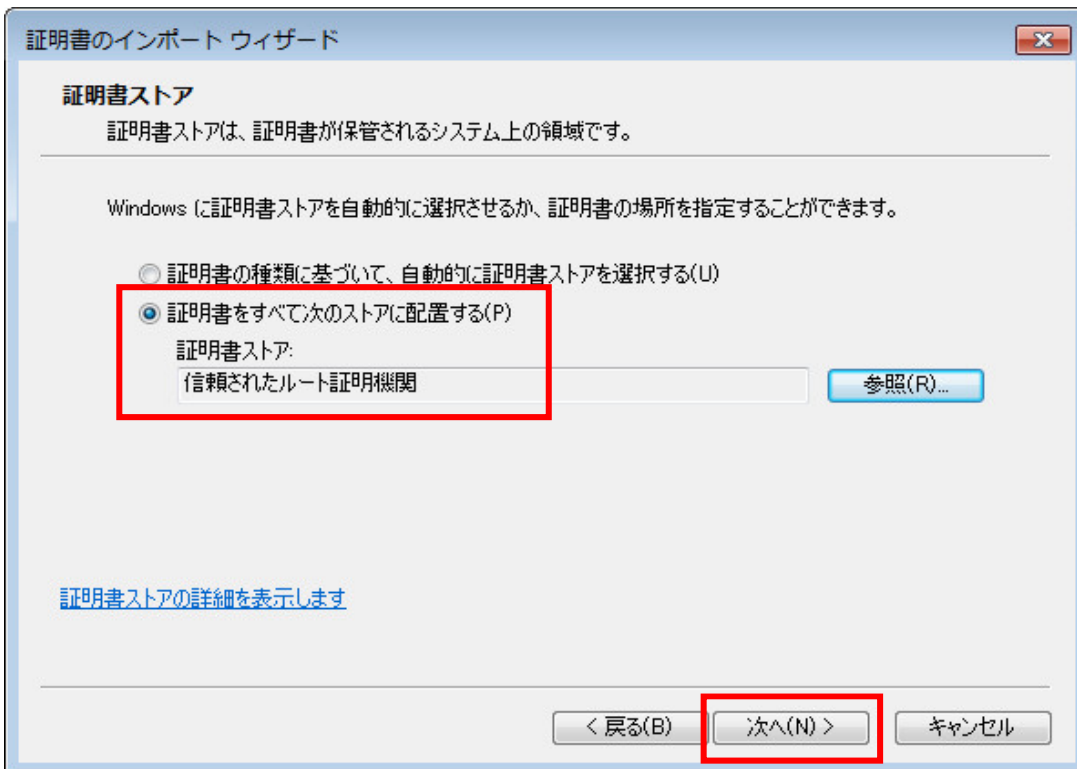
『証明書のインポートウィザードの開始』の画面で『次へ』をクリックする。



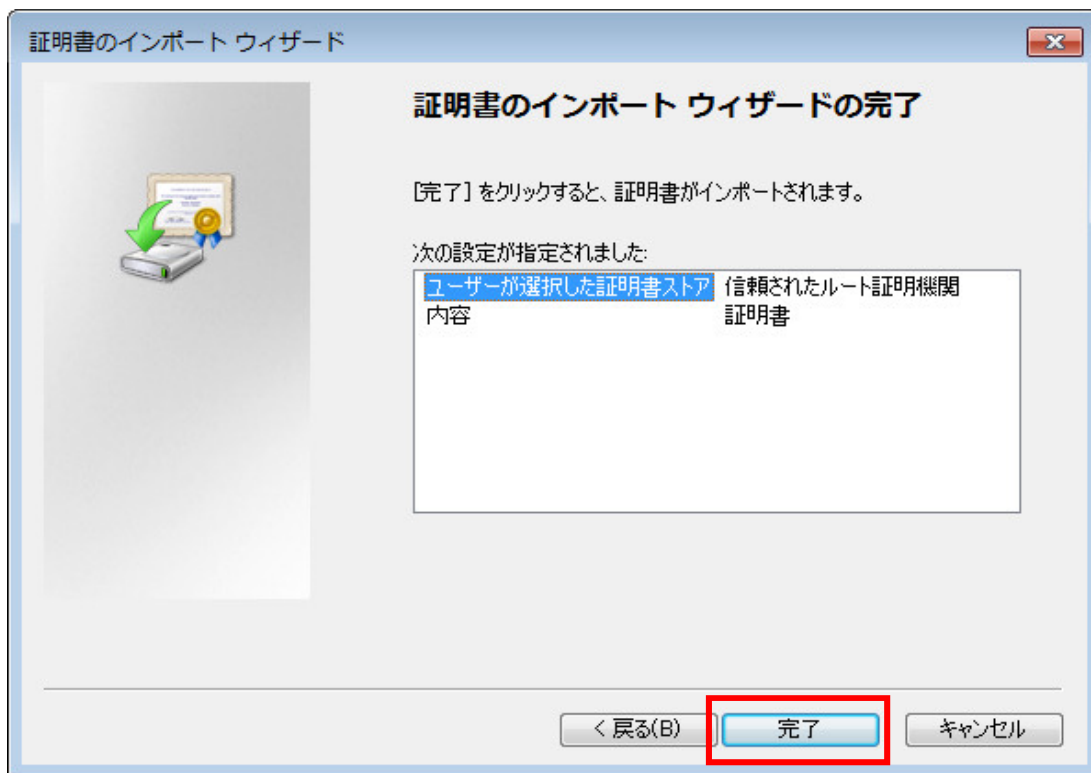
『証明書をすべて次のストアに配置する』にチェックを入れ、『参照』で『証明書ストアの選択』を開き、信頼されたルート証明機関』を選択して『OK』を押す。



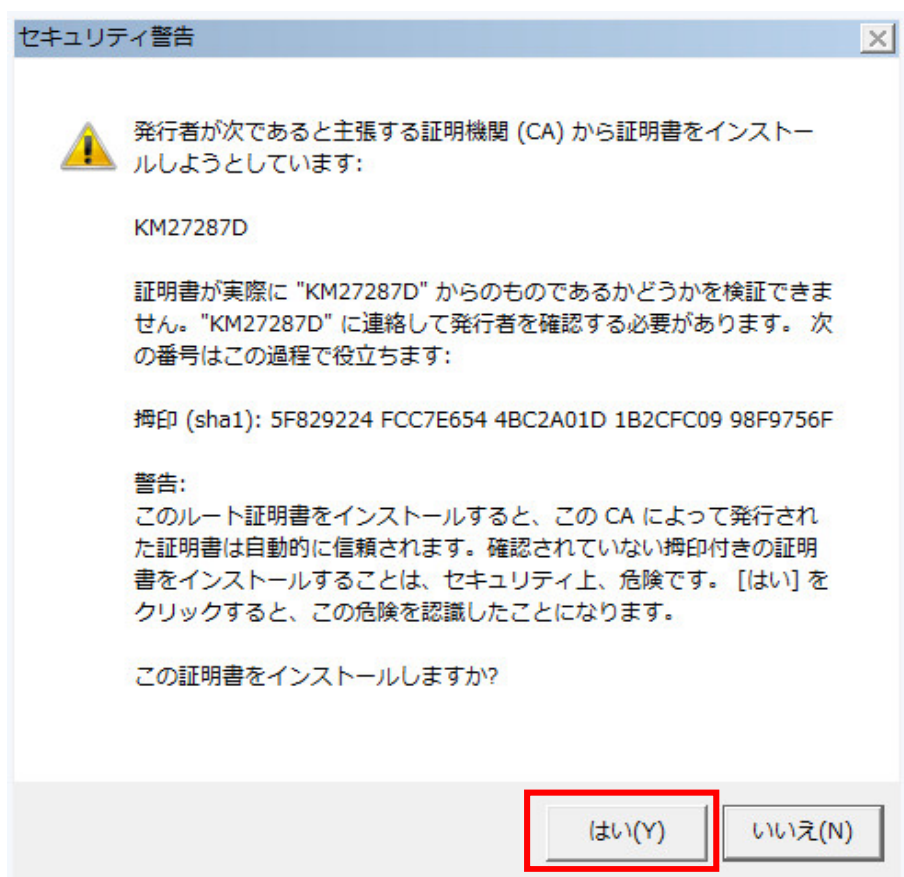
『証明書をすべて次のストアに配置する』にチェックが入っている状態で『次へ』を押す。



『証明書のインポートウィザードの完了』の画面で『完了』をクリックする。

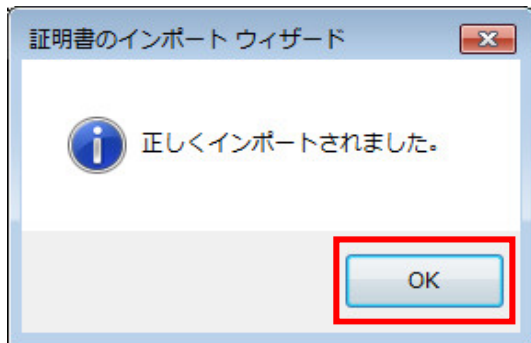


セキュリティ警告の画面が出てくるが『はい』を押して進む。



正しくインポートされました。の画面が出たら『OK』を押して完了。

IEでコマンドセンターを開きなおして警告画面が出ないで開くことを確認願います。



上記の設定を行っても <https://IPアドレス/> でコマンドセンターを開くと

『このWebサイトのセキュリティ証明書には問題があります。』の画面が現れる場合があります。

これはセキュリティ証明書がホスト名を使って作成されているためです。

<https://ホスト名/> でコマンドセンターを開き、IEのお気に入り登録のご利用をお願いします。